



SMA Solar Technology AG - コーポレートニュース

SMAグループ、年初9か月の好調な売上高と利益成長を報告

2023年年初9か月の概要:

- 売上が13億3,740万ユーロに増加 (2022年年初9か月: 7億2,410万ユーロ)
- EBITDA (利払い・税引き・償却前利益) は2億3,120万ユーロで、前年比で大幅に増加 (2022年年初9か月: 5,020万ユーロ)
- 収益性の改善および好業績に全部門が貢献
- 受注残は引き続き多く、20億ユーロ (2022年9月30日: 17億ユーロ)
- 7,860万ユーロのフリーキャッシュフローにより、ネットキャッシュ (実質の手元資金) は、3億280万ユーロに増加
- 取締役会は10月4日に再び、2023年通期の収益予想の引き上げを確認。売上は18億ユーロから19億ユーロの間、EBITDAは2億8,500万ユーロから3億2,500万ユーロの間

2023年11月9日 - SMA Solar Technology AGの売上高と利益成長は、2023年第3四半期も引き続き好調で、見込み通り、特別高圧連系&プロジェクトソリューション部門および産業用ソリューション (C&I) 部門が特に堅調に推移しました。2023年年初9か月の連結売上は84.7%増の13億3,740万ユーロとなりました (2022年年初9か月: 7億2,410万ユーロ)。ホームソリューション部門は、4億8,620万ユーロ (2022年年初9か月: 2億2,930万ユーロ) と、年初9か月の売上を倍増させました。産業用ソリューション (C&I) 部門の売上も、1億9,130万ユーロから3億3,370万ユーロへと74.4%増加しました。特別高圧連系&プロジェクトソリューション部門の売上は、前年同期の3億350万ユーロから5億1,750万ユーロへと大幅に (70.5%) 増加しています。

グループのEBITDAも、5,020万ユーロから2億3,120万ユーロと360.6%もの増加となり、EBITDAマージンは17.3%となりました (2022年年初9か月: 6.9%)。生産稼働率が上がったこと、そして販売量の増加に伴い固定費が削減されたことが好調な業績の理由です。グループのEBITも、2億160万ユーロと、前年同期から大幅に増加しました (2022年年初9か月: 2,180万ユーロ)。これにより、EBITマージンは15.1%となりました (2022年年初9か月: 3.0%)。

ホームソリューション部門が引き続き先導し、全事業部門で増益となりました。また、特別高圧連系&プロジェクトソリューション部門の収益率が、第3四半期に再び改善され、特に大幅に増加しました。

EBIT

ホームソリューション部門: 1億3,690万ユーロ (2022年年初9か月: 3,540万ユーロ)

産業用ソリューション (C&I) 部門: 1,580万ユーロ (2022年年初9か月: -1,650万ユーロ)



特別高圧連系&プロジェクトソリューション部門: 4,730 万ユーロ (2022 年年初 9 か月: -1,530 万ユーロ)

SMA Solar Technology AG の最高経営責任者 (CEO) Dr. Jürgen Reinert のコメント「年初 9 か月の業績に、非常に満足しています。当社の全部門で成長が見られたことは、明確な顧客中心主義、部門のコアとなるプロセスへの SMA の再調整により、正しい方向に進んでいることを示しています。同じことが、我々のお客様との関連がますます高まっているストレージソリューションなどの戦略的活動にも当てはまります。例えば 6 月に Intersolar で発表された SMA Home Storage battery により、すでにコアビジネスの増強に成功しています。」

SMA Solar Technology AG の最高財務責任者 (CFO) Barbara Gregor のコメント「非常に好調であった第 1 四半期に続き、2023 年の第 3 四半期に再びグループの売上と収益の勢いを強めました。最も収益性の高いホームソリューション部門とともに、好調を見せており、明らかに収益性が向上した特別高圧連系&プロジェクトソリューション部門および産業用ソリューション (C&I) 部門も今回の好業績に貢献しました。」

純利益は 1 億 8,040 万ユーロと大幅に増加しました (2022 年年初 9 か月: 1,100 万ユーロ)。1 株あたりの利益は€5.20 ユーロになりました (2022 年年初 9 か月: 0.32 ユーロ)。

SMA グループの財政状態は、引き続き非常に堅調で、2023 年の年初 9 か月でフリーキャッシュフローは 7,860 万ユーロ、ネットキャッシュは 3 億 280 万ユーロに増加し、昨年末の水準を依然大きく上回っています (2022 年 12 月 31 日: 2 億 2,010 万ユーロ)。自己資本比率は 41.1%と昨年末と同水準を維持しています (2022 年 12 月 31 日: 41.8%)。

受注残は、依然高い水準で 2023 年 9 月 30 日現在、20 億 2,070 万ユーロです (2022 年 9 月 30 日: 17 億 1,280 万ユーロ)。そのうち 4 分の 3 以上の 16 億 4,700 万ユーロが、製品事業によるものです (2022 年 9 月 30 日: 12 億 8,890 万ユーロ)。その結果、年初 9 か月の受注が好調であったため、売上の増加にも関わらず、製品関連の受注残は 2022 年 12 月 31 日と比較して、わずかに減少しました (17 億 70 万ユーロ)。

SMA の取締役会は 2023 年 10 月 4 日に再度上方修正した 2023 会計年度の売上および利益方針を確認しました。売上は 18 億ユーロから 19 億ユーロ (前年: 17 億ユーロから 18 億 5,000 万ユーロ)、EBITDA は 2 億 8,500 万ユーロから 3 億 2,500 万ユーロとなる見込みです (前年: 2 億 3,000 万ユーロから 2 億 7,000 万ユーロ)。

追加情報

2023 年 1 月から 9 月の四半期報告書は www.sma.de/en/investor-relations/publications でご覧いただけます。SMA は、2023 年 11 月 9 日午後 1 時 30 分にアナリストと投資家向けのカンファレンスコールで事業展開について議論しました。アナリスト予想の概要 (コンセンサス) は、[Analyst Coverage & Consensus | SMA Solar](#) でご覧いただけます。



SMA について

SMA グループは太陽光発電および蓄電システム技術で世界を牽引しており、未来の分散型再生可能エネルギー供給を目指し、現在の規格を制定しています。SMA 製品ラインには、あらゆる電力クラスの太陽光発電および蓄電システム、インテリジェントなエネルギー管理システム、電気自動車の充電ソリューション、Power-to-Gas アプリケーション向けソリューションに向けた、効率的な太陽光発電パワーコン、バッテリーインバータ、総合的システムソリューションが幅広く含まれています。太陽光発電所の運用・保守サービスまで、幅広いサービスを行っているほか、デジタルエネルギーサービスを行っています。135 ギガワット超の総出力を有する SMA パワーコンディショナは、世界中の 200 を超える国に設置されています。過去 20 年間に SMA が出荷販売した太陽光発電電力により、約 6,300 万トンの CO₂e が削減されました。数々の賞を獲得した SMA の技術は、1,600 以上の特許や実用新案によって保護されています。2008 年より、グループの親会社である SMA Solar Technology AG は、法兰克福証券取引所の Prime Standard (S92)に上場し、MDAX 指数および TecDAX 指数に上場しています。

SMA Solar Technology AG

Sonnenallee 1
34266 Niestetal
Germany

Press Contact:

Dagmar Buth-Parvaresh
Tel.+49 561 9522 421414
Presse@SMA.de

Investor Relations Contact:

Viona Brandt
Tel. +49 175 93 93 320
Investor.Relations@SMA.de

免責事項:

本プレスリリースは、情報を提供するためのものであり、SMA Solar Technology AG (以下「当社」という) または現在もしくは将来の当社の子会社 (当社とともに、以下「SMA グループ」という) の証券の引受、取得、保有もしくは販売のために寄付の示唆または勧誘するものではなく、また当社もしくは SMA グループのメンバーの証券の購入もしくは引受けの契約または約束の基礎を形成するものでも、またはそれに関連して依頼されるものでもありません。改正された 1933 年米国証券法による登録または登録の免除がない場合、米国で証券の申し出または販売を行うことはできません。本プレスリリ



ースには、未来指向の記述が含まれていることがあります。未来志向の記述は、過去の事実を記述したものではありません。また、これらには、当社の想定および予想に関する記述も含まれています。本資料に記載されている内容は、SMA Solar Technology AG (SMA または当社) の取締役会が現在入手可能な計画、概算および予測に基づいています。したがって、未来指向の記述は、それらが作成された日にのみ有効です。したがって、未来指向の記述は、それらが作成された日にのみ有効です。未来指向の記述には、その本質から危険性と不確実性の要素が含まれます。さまざまな既知および未知の危険性、不確実性、およびその他の要因が、実際の業績、財政状態、企業の発展または業績と、ここに記載されている概算との間に著しい差異をもたらす可能性があります。これらの要因には、SMA が発表した報告書で議論したものが含まれます。これらのレポートは、SMA の Web サイト(www.SMA.de) で入手できます。当社は、これらの未来指向の記述を更新する、または未来の出来事や発展に適応させる義務を負わないものとします。